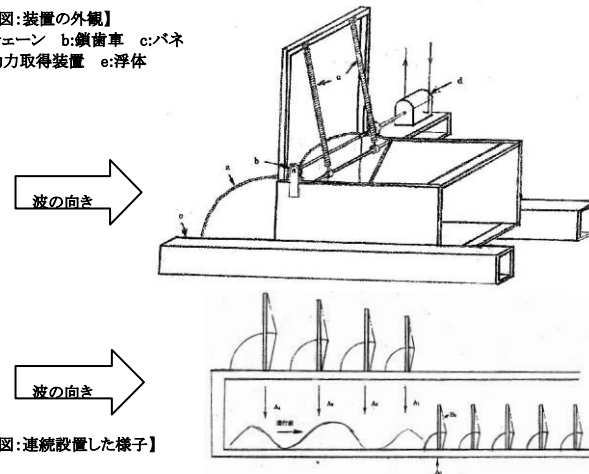


波力発電装置	
<p>概要・品質・性能</p> <p>孔の空いた容器と二つのラチェット、大小一對の歯車、波を受ける為の支点を持つ振り板などで構成される波力発電装置。 振り板に当たる波の持つエネルギーを回転動力化せず、一旦バネエネルギーに蓄え、時間をおいて放出する。右図のような装置を海上に、岸より沖に向かって何基も浮かべることにより、絶え間なく波を捉えることができる。 従来の、波エネルギーを回転動力化する装置において課題であった、回転動力化が不十分、エネルギー取得量が少ない、コストが高い等の点を解決する装置である。</p>	<p>【右図：装置の外観】 a:チェーン b:歯車 c:バネ d:動力取得装置 e:浮体</p>  <p>【右図：連続設置した様子】</p>
<p>用途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンエネルギー創出 ・低コストな発電 	<p>技術移転</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 形態：共同研究開発 (2) 相手先：国際特許共同出願を目指す企業・個人 (3) 地域：国内・海外いずれでもよい
<p>実用化・情報</p> <p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 無し [技術情報の提供] 特許請求の範囲・明細の写し等 [情報提供者] 林鐵工所 林孝史 [連絡先] (公財)りそな中小企業振興財団 TEL:03-3444-9541 FAX:03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許(国内)出願中 特願2010-11007号 出願日：2010/05/12 発明名称：浮体、浮体構造を持つ振り子式発電装置 出願人：林孝史</p>